

田園は、今まさに、生き物たちの春の喜びに満ち満ちています。学園の東を流れる二合半領用水に桜の花びらが、吹雪のように舞い落ち、春の暖かな風に花筏が流れています。まさに春爛漫のこの良き日に学校法人ワタナベ学園吉川福祉専門学校 第二十三回入学式を挙行できますことは、私たち教職員一同にとりまして大きな喜びであります。ただ今入学を許可いたしました新入生の皆様、ご入学誠におめでとうございます。学校法人ワタナベ学園吉川福祉専門学校教職員一同、心からお祝いするとともに歓迎申し上げます。

新入生の皆様は高校を卒業したばかりの若い方からすでに様々な社会経験を積んだ方、さらに異国の地から日本の介護を学ぼうと決意を持ってこられた方と年齢、経歴はさまざまです。これから始まる介護福祉士を目指す学びに決意を新たにしているものと思います。皆様の学びが充実したものとなるように本校は全力でサポートしてまいります。

現在、日本及び世界はかつて経験のなかった二つの危機のただなかにあります。一つ目はロシアのウクライナ侵略です。第二次世界大戦終結から間もなく八十年になるうかという今、核兵器の使用までが心配される事態です。過去を振り返るまでもなく明らかに戦争はあつてはならないのです。微力であつても。一人一人が平和が実現されるようできることを探していきたいものです。

もう一つの危機である新型コロナウイルスにたいしては流行を防ぐべく社会全体で努力が継続されています。マスク・手洗い・換気そして黙食、おおよそ対処方針も明らかになりつつあります。流行防止はこれから介護の世界で活躍する皆様にとっても重要な課題です。様々な業種で、時短や休業、在宅ワークという対応が常態化し、エッセンシャルワーカーと呼ばれる社会の根本を支える職業の存在感が増していきます。

エッセンシャルワーカーの中でも介護分野こそまさに社会の根本です。超高齢社会に変容した日本で、止めてはならない一番大事な仕事が介護です。長く社会を支えた団塊の世代が七五歳を超え、高齢者を支える制度の充実が求められています。支える側も含めた社会の構成員すべてが豊かに幸せに暮らすための制度設計が必要です。そんな中、課題であった介護福祉士の働く環境や処遇の改善はコロナ後、いわゆるアフターコロナではさらにもう一段階加速されるものと思います。すでに、介護の現場で十年経験した方にはすべての職種の平均の年収額を確保する施策は実現されています。介護が一生懸命に値する仕事として制度や働き方が整備されつつあります。

本校では徹底した専門教育により現場での実践力を身につけた介護福祉士の育成を行います。「専門知識」「実践技術」に加え「高い感受性」の三つの力をバランスよく身につ

け、介護を必要とする一人一人の利用者様にしっかりと届けられる「よりよく生きるための支援」は何かといつも考え、より良い介護を作り出すそんな介護福祉士を養成します。

そこで、これからの勉強を始めるにあたり皆様に特にお願いしたいことが二点あります。

一点目は介護福祉士として人間性を磨いてほしいということとです。介護技術はもちろん必要ですが人としての人間性は時に技術の未熟さをカバーするものです。加齢や障害によりハンディを負った方々を支えると共に その方々一人一人の可能性を信じて励まし、ともに走る伴走者とも言うべき優しさや使命感こそが人間性です。高い感受性を持った人間性豊かでプロフェッショナルな介護福祉士になってほしいと思います。

人間性を磨くには、まずは人との関わりを大事にすることです。共に学ぶ仲間、先生方、実習でお世話になる施設の職員の皆様、そして施設の利用者の皆様から謙虚に学ぶ姿勢が必要です。まさに「人は皆、わが師」です。

二つ目は知識と教養です。知識を得、教養を高める上で重要なのが読書をはじめ活字を読むことです。本校の図書室は小さいながらも多方面の書籍を揃え充実しています。ぜひ、在学中に様々な本を読み、豊富な知識教養を得てください。今までの卒業生の中には在学中に図書室の本を全部読むという壮大な計画を持った方がいました。残念ながら達成できま

せんでしたがその方は卒業までに180冊を貸し出され読破するという本校の歴史でもまれにみるほどの読書をされ卒業されました。スマートフォンなどの情報端末からの知識や情報の中には危ういものもあると考えなければなりません。ロシアのウクライナ侵略に伴う情報戦や新型コロナウイルスに関する様々な事象でもネットに流れるものは意図的に書き換えられ増幅されていたり誤っていたりして正しい判断のもとにはならないのです。それは明らかです。真実とは何かを見極める確かな目を読書によって培ってほしいと思います。

皆様はこれからの日本の社会の希望です。皆様にはより良い社会、より良い介護の実現を図ることができる大きな力があります。日本の未来は皆様に託されています。この二年間を一人一人が介護の在り方を真剣に学ぶ、生き生きと充実した楽しい学びの時間としてください。

本日は新型コロナウイルスの流行防止のためご来賓の皆様、ご家族様のご臨席はかないませんが、この場には立ち会えなかった皆様が力強く皆様を応援団として支えてくださっています。見守って応援してくださいさるすべての方々に感謝と恩返しができるよう全力で、介護福祉士の勉強を始めましょう。

令和四年四月五日

学校法人ワタナベ学園

吉川福祉専門学校長 久田晴實